

# おおたくしょう しやじったいちょうさ 大田区障がい者実態調査

## さいみまん かた 【 18歳未満の方 】

ひごろ から、くせい りかい きょうりよく  
日頃から、区政にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

この度、大田区では、令和3年度からの新たな計画（大田区障害者計画、第6期大田区障害福祉計画等）の策定に向けて、障がいのある方やサービス事業者の方の意向を把握するために、実態調査を実施することになりました。

この調査では、日頃の生活状況や区の障がい者施策に対するご意見・ご希望などをお聞かせいただきたいと考えています。

この調査の対象者として、区内にお住まいの、身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療受給者証（精神通院）、特定医療費受給者証、通所受給者証をお持ちの方のうち、18歳未満の方の中から約1,500人を無作為に選び、調査票をお送りしています。

お答えいただいた方や内容が特定されることはありません。また、お答えいただいた内容は、区の障がい者施策の充実のための資料としてのみ使用され、それ以外の目的で使用されることはありません。

この調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いいたします。

れいわ がんねん がつ  
令和元年11月

おおたくふくしぶしょうがいふくしか  
大田区福祉部障害福祉課

### ◆この調査票のご記入にあたってのお願い

- 回答は、原則として封筒の宛名の方ご本人がお答えください。
- ご本人が回答できない場合は、ご家族の方、介助者の方などが、ご本人の立場で（ご本人の意見に沿って）お答えください。
- パソコン、スマートフォン等からも回答できます。詳しくは同封の別紙「インターネットを利用した回答方法」をご覧ください。
- 調査票の読み上げを希望される方はご相談ください。
- 回答は、あてはまる選択肢の番号に直接○印をつけてお答えください。
- 「その他」と回答された場合は、〔 〕内に具体的にその内容をご記入ください。
- 回答を記入していただく質問もありますので、設問の指示にしたがってご記入ください。
- この調査票には、名前や住所、電話番号などは書かないでください。
- ご記入いただいた調査票は、12月19日（木）までに、同封の返信用封筒にてご返送願います。（切手は不要です。）

### <お問い合わせ>

おおたく ふくしぶ しょうがいふくしか しょうがいしゆしえんたんどう けいかく  
大田区 福祉部 障害福祉課 障害者支援担当（計画）

電話 03 (5744) 1700 Fax 03 (5744) 1555

インターネット <sup>かいとうよう</sup> 回答用	申請者 I D <sup>しんせいしゃあい</sup> い ●●●●●●●●	パスワード ●●●●●●●●
-------------------------------	--	----------------

※こちらは、パソコン、スマートフォン<sup>とう</sup>等から<sup>かいとう</sup>回答するときに使います。詳しくは同封の別<sup>つか</sup>紙<sup>くわ</sup>「インターネット<sup>りよう</sup>を利用した<sup>かいとうほうほう</sup>回答方法<sup>らん</sup>」をご覧ください。



問7 あなたは、どのような「医療的ケア※」を受けていますか。(〇はいくつでも)

- |  |   |
|--|---|
| 1. 人工呼吸器<br><small>じんこう こきゅうき</small>            | 2. 気管内挿管、気管切開<br><small>きかんないそうかん きかんせつがい</small> |
| 3. 鼻咽頭エアウェイ<br><small>はないんとう</small>             | 4. 酸素吸入<br><small>さんそきゅうにゅう</small>               |
| 5. 吸引<br><small>きゅういん</small>                    | 6. ネブライザー（吸入器）使用<br><small>きゅうにゅうき しょう</small>    |
| 7. 中心静脈栄養（IVH）<br><small>ちゅうしんじょうみやくえいよう</small> | 8. 経管（経鼻・胃ろう含む）<br><small>けいかん けいび い ふく</small>   |
| 9. 腸ろう・腸管栄養<br><small>ちよう ちようかんえいよう</small>      | 10. 透析<br><small>とうせき</small>                     |
| 11. 定期導尿<br><small>ていきどうによう</small>              | 12. 人工肛門<br><small>じんこうこうもん</small>               |
| 13. その他〔<br><small>た</small> ]                   | 14. 医療的ケアは受けていない<br><small>いりようてき う</small>       |

※たんの吸引などの、毎日のように行っている医療的な介助のことを、「医療的ケア」と言います。

**にちじょうせいかつ  
日常生活について**

問8 ふだん、あなたを主に介助・支援している（助けてくれる）のはどなたですか。(〇はいくつでも)

- |   |   |
|---|---|
| 1. 一緒に住んでいる家族や親せき<br><small>いっしょ す かぞく しん</small> | 2. 別の家に住んでいる家族や親せき<br><small>べつ いえ す かぞく しん</small> |
| 3. 施設の職員<br><small>しせつ しよくいん</small>              | 4. その他〔<br><small>た</small> ]                       |
| 5. 介助や支援は受けていない<br><small>かいじょ しえん う</small>      |   |

問9 あなたは、介助や支援をしてくれる（助けてくれる）人がいない場合、どのようにしていますか。(〇はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 一緒に住んでいる他の家族や親せきに頼む<br><small>いっしょ す ほか かぞく しん たの</small>                      |
| 2. 別の家に住んでいる他の家族や親せきに頼む<br><small>べつ いえ す ほか かぞく しん たの</small>                    |
| 3. 緊急一時保護（家庭委託、特別介護人派遣など）を使う<br><small>きんきゅういちじ ほご かていいたく とくべつかいごにんはけん つか</small> |
| 4. 介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを使う<br><small>かいご かじえんじょ おこな つか</small>                  |
| 5. 短期入所（ショートステイ）を使う<br><small>たんきにゅうしょ つか</small>                                 |
| 6. 近所の人や友達・知り合いに頼む<br><small>きんじょ ひと ともだち し あ たの</small>                          |
| 7. ボランティアに頼む<br><small>たの</small>   |
| 8. その他〔<br><small>た</small> ]   |
| 9. 特にない<br><small>とく</small>  |

問10 あなたは、ご自分の生活のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(〇はいくつでも)

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 学校のこと(保育園や幼稚園も含む)     | 2. お金のこと          |
| 3. 健康や医療のこと              | 4. 家族のこと          |
| 5. 困ったときの相談先がないこと        | 6. 近所付き合いのこと      |
| 7. 施設やサービスのこと            | 8. 進路や就職のこと       |
| 9. 自分の自由な時間の過ごし方         | 10. 親が亡くなった後の過ごし方 |
| 11. 思うように言いたいことが伝えられないこと |                   |
| 12. いやがらせや暴力などを受けること     |                   |
| 13. その他〔 〕               | 14. 特にない          |

問11 あなたは、ご自分の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(〇はいくつでも)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 障がいの重度化や病気が悪くなること  | 2. 栄養管理がむずかしい      |
| 3. 薬の管理がむずかしい         | 4. 障がい者専門の病院がない    |
| 5. 気軽に相談ができない         | 6. 治療の説明がわからない     |
| 7. 病院にかかるお金の負担が大きい    | 8. 通院のための介助者がいない   |
| 9. 休日や夜間に対応してくれる病院がない | (病院と一緒にいてくれる人がいない) |
| 11. 特にない              | 10. その他〔 〕         |

### 日中(お昼)の過ごし方について

問12 あなたが、平日の日中(お昼)、主に過ごしている場所はどこですか。(〇は1つ)

- |            |           |            |
|------------|-----------|------------|
| 1. 保育園・幼稚園 | 2. 療育施設   | 3. 小学校・中学校 |
| 4. 高等学校    | 5. 特別支援学校 | 6. その他〔 〕  |

問13 あなたは、通園や通学で困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 通うのが大変           | 2. トイレや階段などの施設が利用しにくい |
| 3. 介助・支援体制が不十分      | 4. 学校など受け入れ側の理解や配慮の不足 |
| 5. まわりの人たちの理解や配慮の不足 | 6. 人間関係がうまくいかない       |
| 7. その他〔 〕           | 8. 特にない               |

問14 あなたは、放課後や学校休業日などの時間をどのように過ごしたいですか。

(〇はいくつでも)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 地域の同世代の子どもと遊びたい | 2. 学童保育を利用したい    |
| 3. 放課後子ども教室を利用したい  | 4. 習い事や塾に行きたい    |
| 5. 障害児通所支援※を利用したい  | 6. ショートステイを利用したい |
| 7. その他〔 〕          | 8. 特にない          |

※「障害児通所支援」には、未就学児向けの児童発達支援、就学児向けの放課後等デイサービスなどがあります。

問15 あなたが、教育の場面において、特に充実させてほしいのはどのようなことですか。

(〇は2つまで)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 障がいに応じた専門的な教育    | 2. 学校での受け入れ体制        |
| 3. 普通学級での受け入れ体制     | 4. 状況に応じて学ぶ場を変更できる制度 |
| 5. 障がいのある子とない子の交流機会 | 6. その他〔 〕            |

## サービスの利用(使うこと)について

問16 あなたが、「障害福祉サービス等※」を使いたいと思った時に、困ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 制度や手続きがわかりにくい    | 2. 手続きが大変           |
| 3. サービスの利用までに時間がかかる | 4. 自分に合った事業者が見つからない |
| 5. 事業者から断られた        | 6. その他〔 〕           |
| 7. 特に困らなかった         |                     |

※「障害福祉サービス等」とは主に、次のようなものです。

- 児童が利用できるサービス：児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援
- サービスを利用するためのプランづくり：計画相談支援、障害児相談支援
- 日中、家で利用できるサービス：居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援
- 外出する際に利用できるサービス：行動援護、同行援護、移動支援
- 一時的に預かってもらえるサービス：短期入所、日中一時支援
- その他、区が独自に行っているサービス：地域活動支援センター、訪問入浴サービス













問42 「さぽーとぴあ」では、下に書かれているようなことができます。あなたは、次のうち、どれを使いたいですか。(○はいくつでも)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 専門的な職員に相談したい     | 2. 就労(働くこと)の支援を受けたい   |
| 3. 短期入所を使いたい        | 4. 自立訓練に通いたい          |
| 5. ダンスや料理講座等に参加したい  | 6. 障がい者スポーツを体験したい     |
| 7. 本や雑誌を読んだり、情報を得たい | 8. ボランティアや団体の活動に参加したい |
| 9. カフェを使いたい         | 10. 特に使いたくない          |
- 「10」を選ばれた方は、問43にお進みください

問43 (問42で「10」とお答えの方へ)使いたくない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1. 通うのに交通費がかかるから    | 2. 通うのに遠く、大変だから  |
| 3. 学校や仕事が忙しいから      | 4. 家族の介護で忙しいから   |
| 5. 知っている人がいないから     | 6. 使いたいサービスがないから |
| 7. 他の人とあまり関わりたくないから | →使いたいサービス( )     |
| 8. 必要だと思わないから       | 9. その他( )        |

問44 2020年には東京でオリンピック・パラリンピックが行われ、大田区にも今後ますます多くの方々が訪れることが予想されます。あなたが大田区で生活するとき公共の施設などについて改善してほしい・良くしてほしいと感じるところはどのようなことですか。

(○はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 見通しが悪い、または暗くて通りにくい場所がある              |
| 2. 歩道や、建物の中を歩くとき、危ないと感じる                |
| 3. 道にいつも物が置かれていて通りにくい                   |
| 4. 障がいのある人が優先して使える駐車場が十分でない、または理解されていない |
| 5. エレベーターやエスカレーターがない、または使いにくい位置にある      |
| 6. ベンチなどの休憩設備や、救護室などの案内がない、または少ない       |
| 7. だれでもトイレ(多機能トイレ)の数が十分でない              |
| 8. トイレや券売機などを使うための表示が分かりにくい、または使いにくい    |
| 9. 場所や注意を示す看板(サイン)が十分でない                |
| 10. その他( )                              |

問45 問44であげた場所は、どちらですか。お書きください。

問46 あなたは、障がいのある方が働くためには、特にどのようなことが大切だと思いますか。(〇は2つまで)

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 自分の家や、家の近くで働ける     | 2. 健康状態にあわせて働ける  |
| 3. 働くところの紹介や相談が受けられる  | 4. 職業訓練ができる施設の充実 |
| 5. 企業(会社)への雇用の働きかけ    | 6. 職場の人の障がいへの理解  |
| 7. 障がい者の利用に配慮された設備や職場 | 8. その他〔 〕        |
| 9. わからない              |                  |

問47 あなたは、障がいのある方の社会参加の機会を広げるために、特にどのようなことを地域の人にしてほしいと思いますか。(〇は2つまで)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 困っている場面を見かけたら、一声かけて自分にできる手伝いをする |
| 2. 施設や設備を使いやすいようにバリアフリーに配慮する       |
| 3. 仕事や地域活動をするときに、障がい者のことを考えて行動する   |
| 4. 地域の行事や活動を行うときに、障がい者に参加を呼びかける    |
| 5. 障がいについて学ぶ機会に参加するなど、理解を深める       |
| 6. 障がい者施設のイベントに参加するなど、積極的に交流する     |
| 7. 障がい者に関するボランティア活動に参加する           |
| 8. その他〔 〕                          |
| 9. 特にない                            |

問48 あなたは、障がいの早期発見、早期訓練を充実させるために、特にどのようなことが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 乳幼児の健康診断を充実させる             |
| 2. 保健師や医師が家庭訪問をして発達や養育を支援する   |
| 3. 専門家による相談体制を充実させる           |
| 4. 利用できるサービスについて、的確な情報を提供する   |
| 5. 療育機関(わかばの家を含む)での受け入れを充実させる |
| 6. 保育園や幼稚園での受け入れを充実させる        |
| 7. 専門機関と連携し、機能訓練を充実させる        |
| 8. その他〔 〕                     |



※最終ページは空白